

平成29年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名：国際課
 担当名：国際戦略担当
 内線：2718

(単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業	
B21	埼玉・アジアプロジェクト推進事業費			一般会計	総務費	県民費	国際交流費	埼玉・アジアプロジェクト推進事業費	
事業期間	平成24年度～平成30年度	根拠法令	なし	宣言項目		08	稼ぐ力の向上		
				分野施策		061455	多文化共生と国際交流の推進		
1 事業の概要 アジア諸国の問題解決に貢献し、アジア諸国の成長を取り込んでいくために、国際機関や県内産学官NGO等と連携し、モデルプロジェクトの構築と展開を行う。 (1) 埼玉・アジアプロジェクト運営費 事業実施に係る事務費の一部減額 △352千円 (2) 埼玉・セブものづくり人材育成事業 埼玉・セブものづくり人材育成事業契約差金等による減額 △2,990千円 (3) 非常勤職員人件費 事業実施に係る人件費の一部減額 △1,200千円				5 事業説明 (1) 事業内容 ア アジア各国情報収集とモデル事業の構築、展開 関係機関との連絡調整、フォーラムの開催 986千円 (当初 1,338千円) イ 埼玉・セブものづくり人材育成事業 フィリピン・セブ州と共同で、セブ州のものづくり人材を育成 22,784千円 (当初25,774千円) ウ 非常勤職員人件費 埼玉・アジアプロジェクトコーディネーター 1,830千円 (当初 3,030千円) (2) 事業計画 ・新規・継続モデル事業の調査 ・フィリピンのセブ州において、埼玉版ものづくり人材育成プログラム(2期)の実施 (3) 事業効果 ア 産学官連携モデル事業を通じた、アジア諸国への貢献と経済・教育交流機会の拡大 イ フィリピン・セブ州におけるものづくり人材育成を通じた、製造業発展への貢献 (4) 県民・民間活力、職員のマンパワー、他団体との連携状況 県内の大学や経済団体、NGO団体等と連携して、モデル事業を構築し、展開する (5) 補正予算の概要 埼玉・セブものづくり人材育成事業契約差金等による減額					
2 事業主体及び負担区分 (県10/10)									
3 地方財政措置の状況 なし									
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×2人=19,000千円									
				財 源 内 訳				一般財源	補正後の 予算額
予算額		諸収入							
決定額	△4,542	△2,200						△2,342	25,600
現計額	30,142	26,783						3,359	